

## 【新しい時代の生涯学習について】

### ○取り巻く状況と生涯学習の在り方・姿

#### ①人生100年時代の到来

- 生涯を通じて学び続けることがこれまで以上に重要となる。
- 生涯を通じて心身ともに健康な状態で元気に活躍する上で学びが重要な役割を果たす。

#### ②Society 5.0の実現

- テクノロジーの進展などにより、生涯学習においても学びの在り方が変わる。
- ICTリテラシー等、時代の変化に対応した資質・能力を身に着ける必要。

## 【学びを巡る課題と社会教育の果たす意義・役割について】

### ○地域における社会教育の意義・役割

- ・住民が受益者としてだけでなく、主体的に地域や社会の課題に取り組むことが求められ、社会教育が重要な役割を果たすことが期待される。
- ・社会教育は、個人の成長と地域社会の発展の双方に重要な意義・役割を持つが、その要は学びを通じた住民相互のつながりづくりである。
- ・住民参加による地域づくりがこれまで以上に求められる中、社会教育を基盤とした人づくり・つながりづくり・地域づくりの重要性はますます大きくなっている。

### ○学びを巡る課題と社会教育の果たす役割

#### ①社会的包摂に向けた学びについて

- ・様々な理由で生きづらさを抱える人たちを受け止める学びの場として重要。
- ・支援が必要な人たちを理解し受入れ共生していく場を育てる機能として重要。

#### ②家庭・地域の教育力の向上について

- ・地域における家庭や子供の育ちを取り巻く環境が変化する中、家庭と地域が連携して教育力を高めていくことが重要。

#### ③子供・若者の地域・社会への主体的な参画・行動を通じた、よりよい社会の創り手の育成について

- ・子供・若者が地域や社会に主体的に関わり、自ら課題解決に取り組んでいくことが重要。
- ・親、先生、友達でもない他者との関係を築くことが自己肯定感の醸成にも資する。
- ・地域の大人と一緒に取り組むことが大人自身の学びや地域活性化につながる。
- ・上記のような学びの場を学校のみを求めるのではなく、学校教育・社会教育の垣根を取り払って連携しながら提供していくことが重要。

## 【新しい時代の生涯学習・社会教育の実現に向けて】

### ○基本的な考え方

※新しい時代の生涯学習の実現や、第9期答申で言及された、多様な主体の連携・協働と幅広い人材の支援による行われる「開かれ、つながる社会教育」へと進化に向けた、基本的な考え方を記述。

### ○現状・課題や今後の推進方策について

※「基本的な考え方」を踏まえ、現状・課題や今後の推進方策について整理。